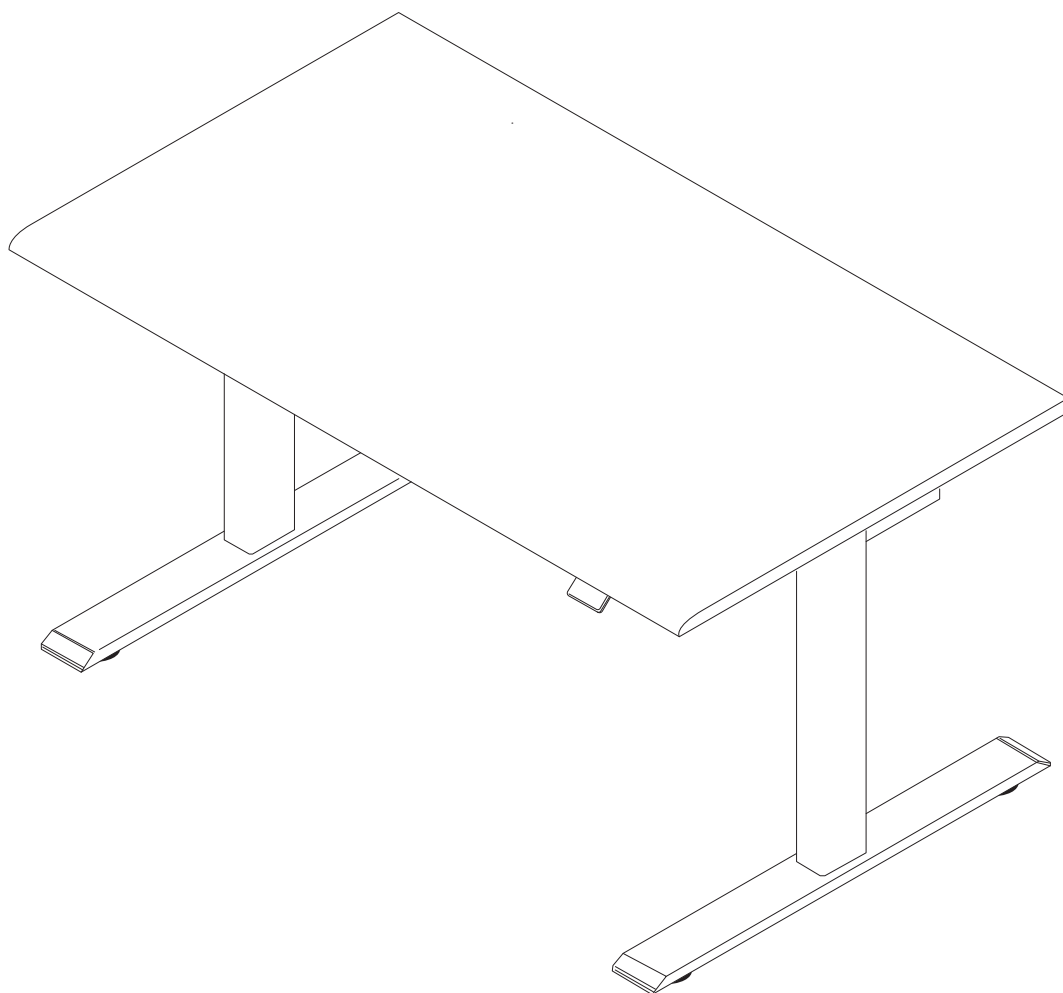


WAAKstanding Pro

ワアクスタンディングプロ
ユーザーマニュアル



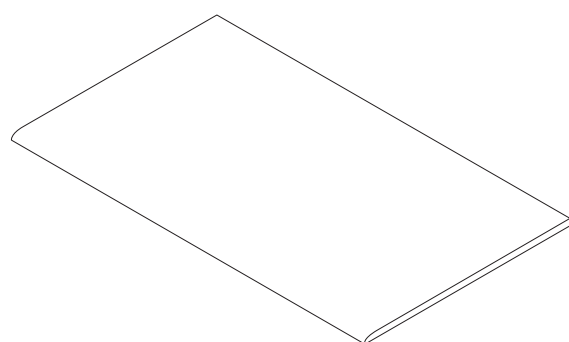
この度はワアクの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルにはWAAKstanding Proの組み立て方法から使用上の注意まで、デスクを安全で快適にお使いいただくために大切なことを記載しています。

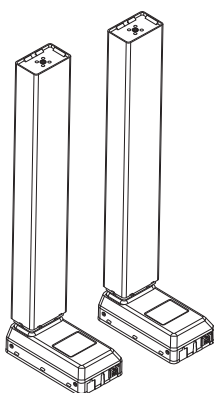
マニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

WAAK^o

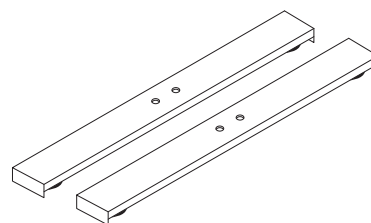
入っているパーツ



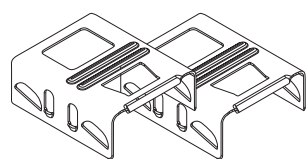
天板



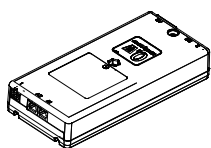
コラムx2



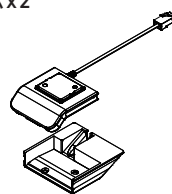
フィートx2



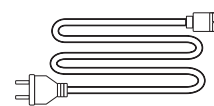
クランプx2



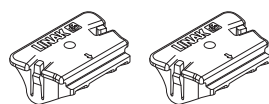
コントロールボックス



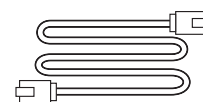
コントローラー1set



電源プラグ



キックロックx2



ケーブルx2

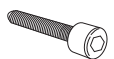
付属のボルト類



- ①コントロールボックス固定ボルト(手順4で使用)
M4x40 2本



- ②コントローラー固定ボルト(手順5で使用)
M4x25 2本



- ③フィート固定ボルト(手順8で使用)
M6x15 8本



- ④配線トレイ固定ボルト(オプション購入者のみ使用)
M6x12 4本

サードパーティー製品取り付けボルト



- ・サードパーティー製品取り付けボルト① M4x12 4本
山崎実業: TOWER テーブル下収納ラック



- ・サードパーティー製品取り付けボルト② M6x12 4本
PREDUCTS: MESH CABLE HOLDER
SANWA SUPPLY: CB-CTERD5

※サードパーティー製のトレイ、ケーブルホルダー等を取り付けるためのボルトです。
本製品の組み立てには使用いたしません。

必要な工具



プラスドライバー

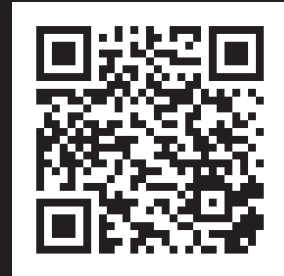


六角レンチ(付属品)

組み立ての手順

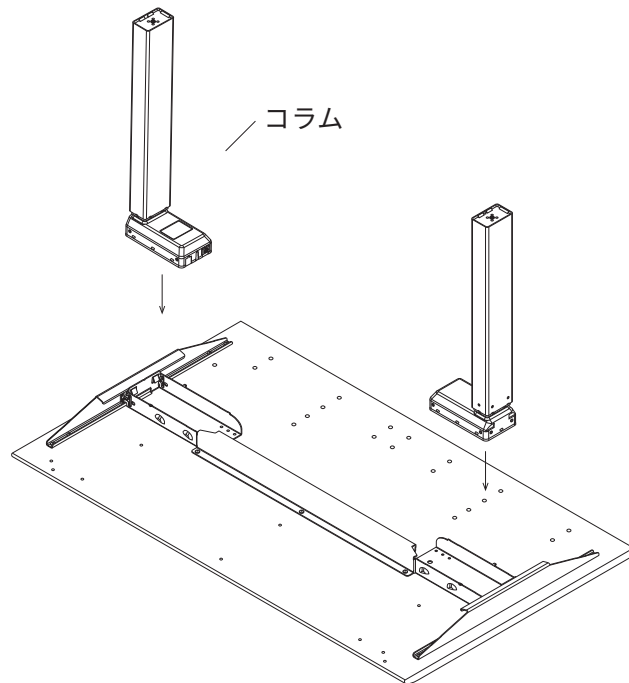
組み立て参考動画

昇降脚のメーカーが公開している組み立て動画。
若干手順は異なりますが、
脚の取り付け方が動画でわかりやすく解説されています。
組立前に一度ご覧になることを推奨しております。



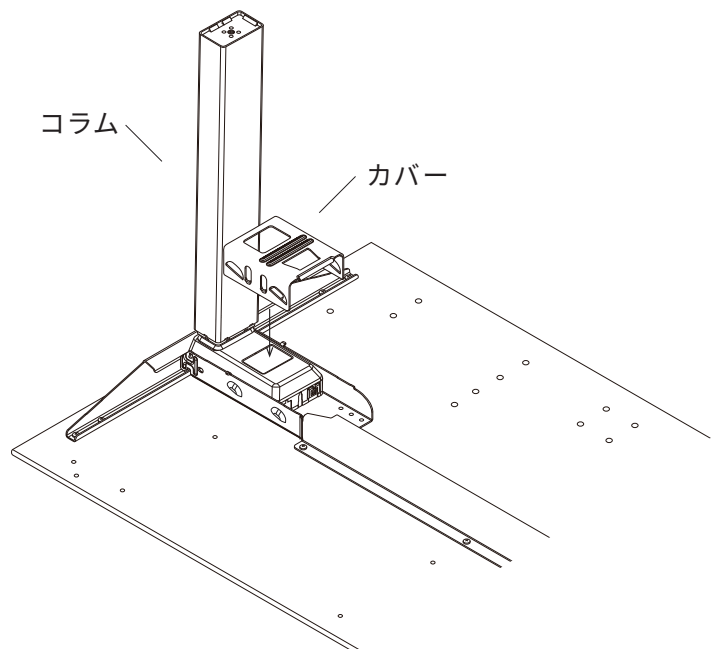
1.

裏返した天板にコラムをセットします。
(右記した図を参照)



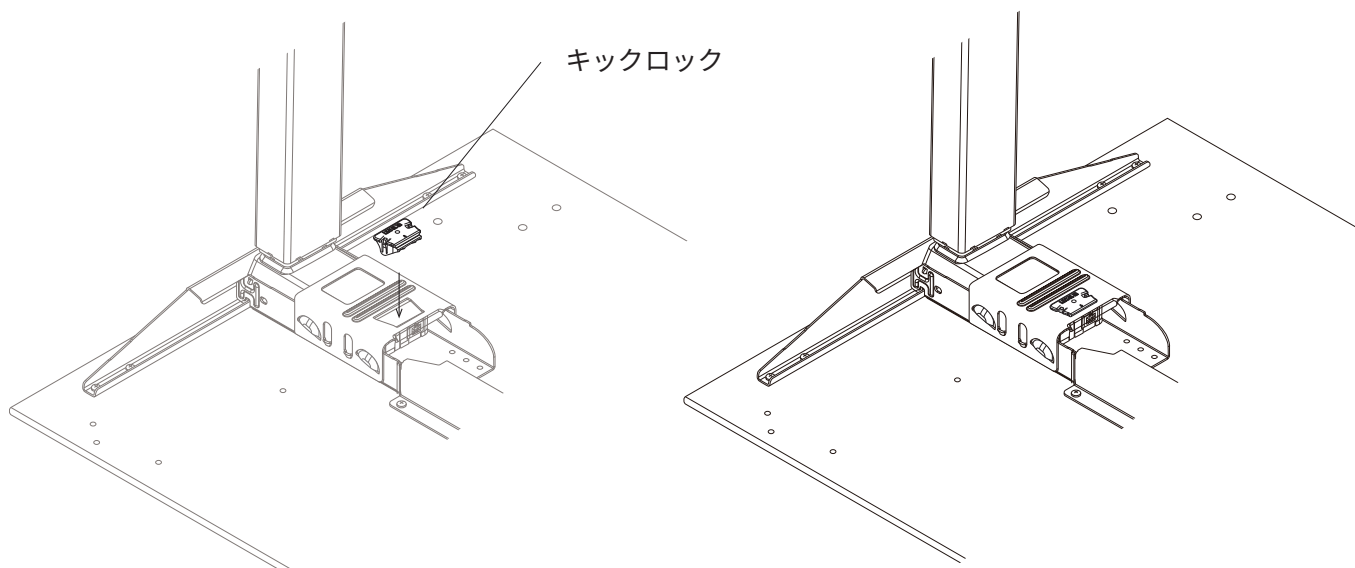
2.

コラムを端に合わせ、右図のように
カバーをのせて押し込みます。

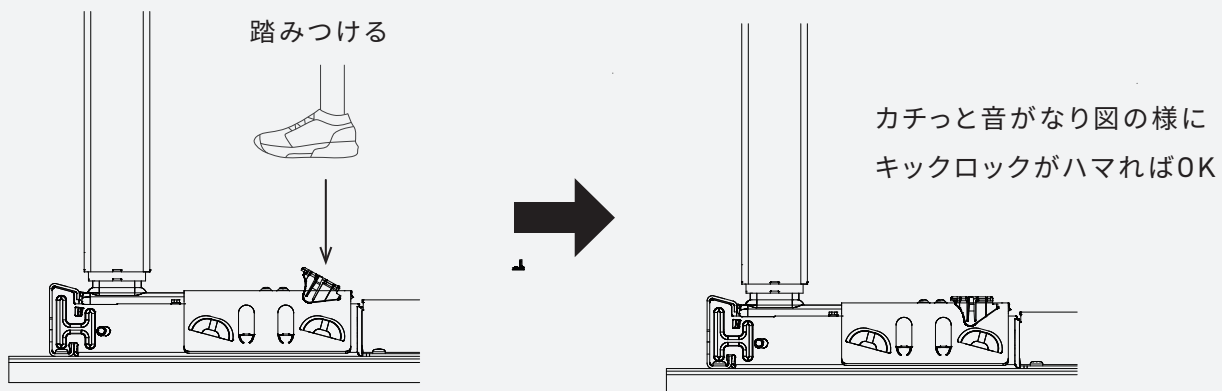


3.

止め具を下図のようにのせて、
矢印の方向へ踏み、キックロックを取り付けます。



止め具の固定方法



参考動画

QRコードから参考動画を見ることができます。

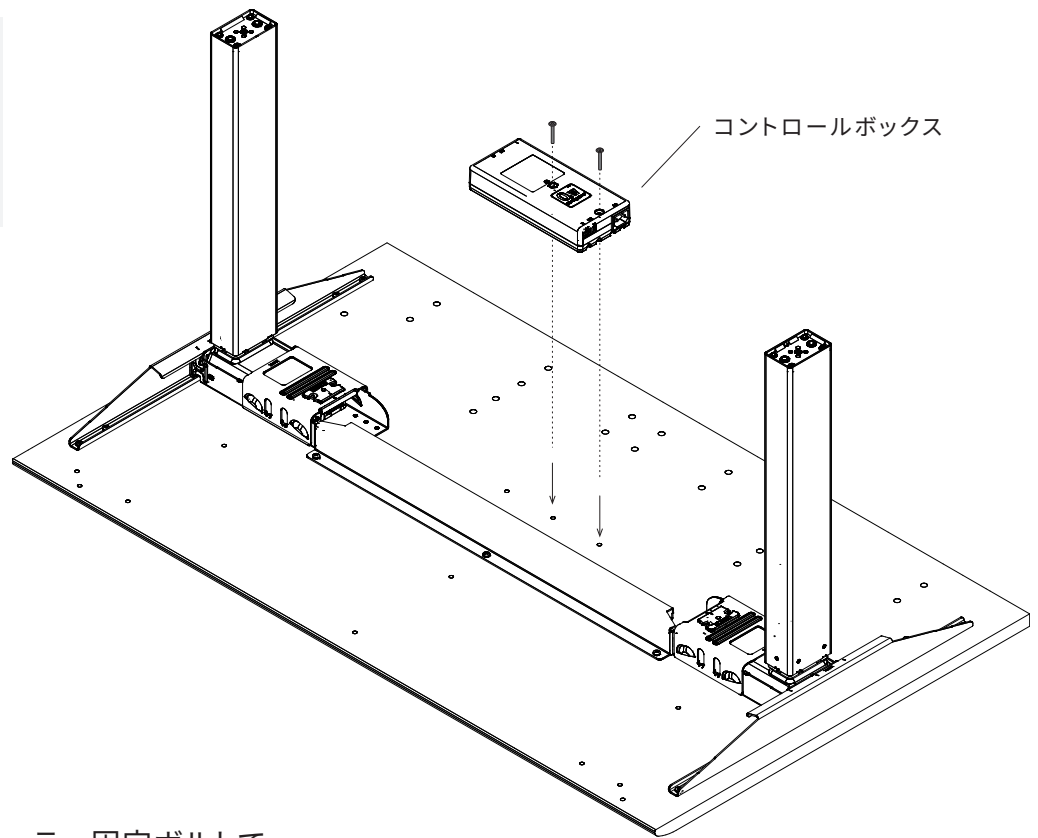
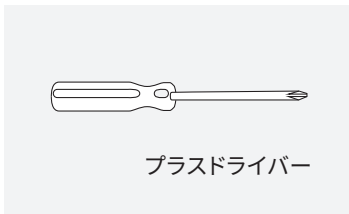
手順③は動画00:51~01:05を参照。

LINAK公式サイトより



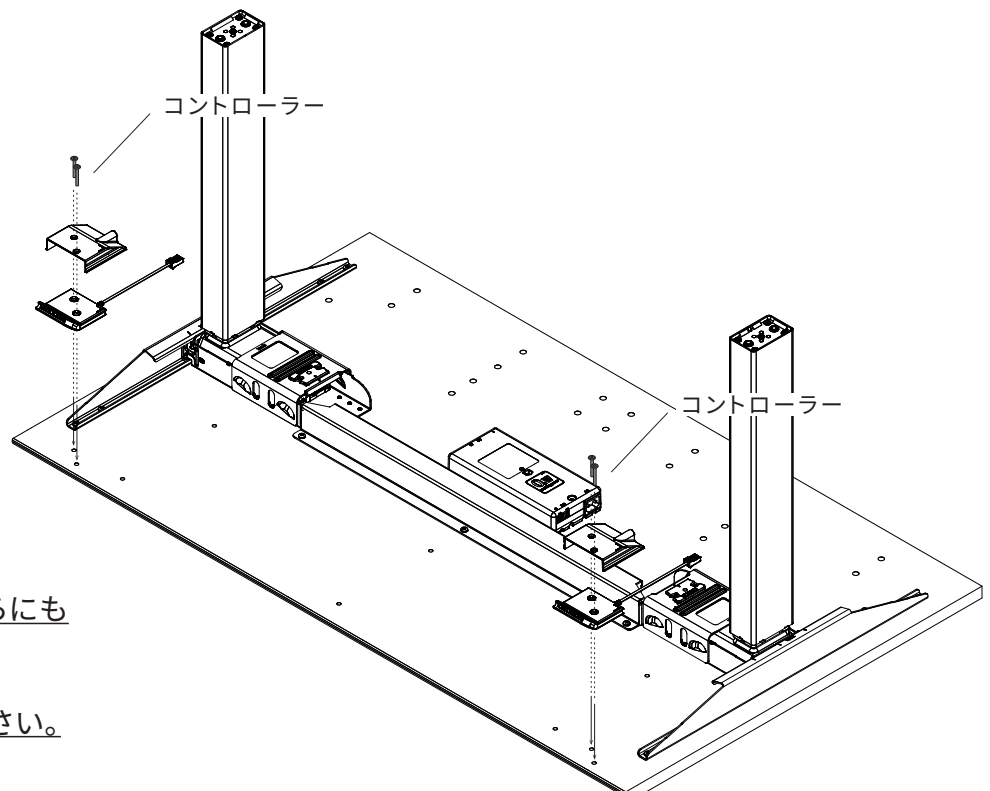
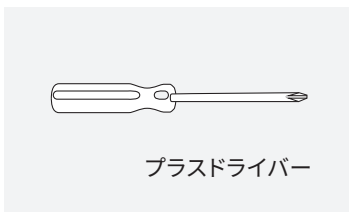
4.

コントロールボックスをコントロールボックス
固定ボルトで2ヶ所固定し取り付けます。



5.

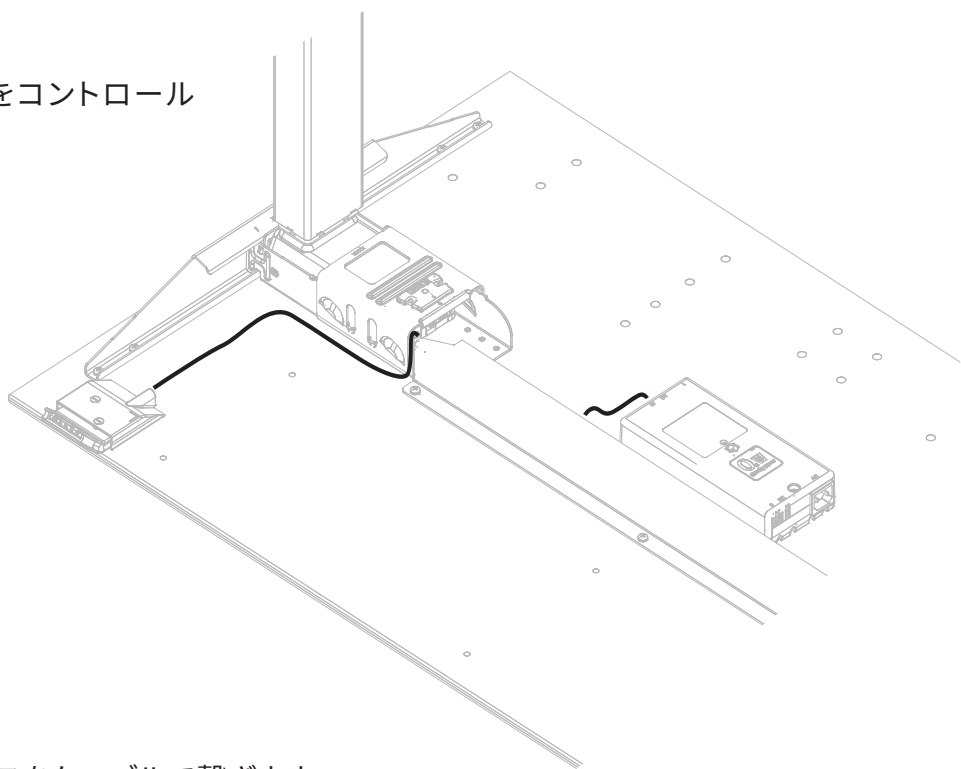
コントローラーをコントローラー固定ボルトで
2ヶ所固定し取り付けます。



コントローラーは左右どちらにも
取り付けが可能です。
お好みで位置をお選びください。

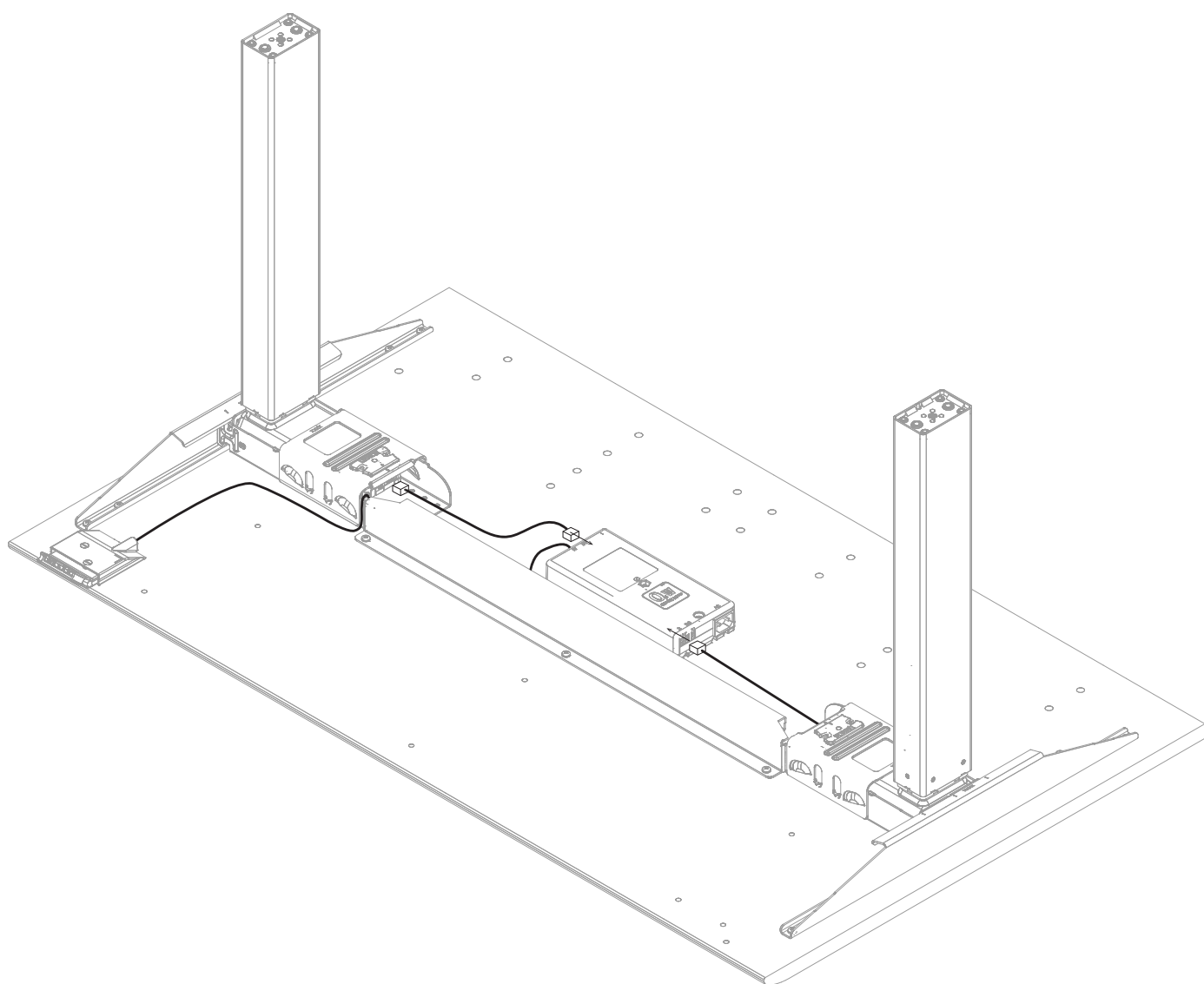
6.

コントローラーのケーブルをコントロールボックスに接続します。



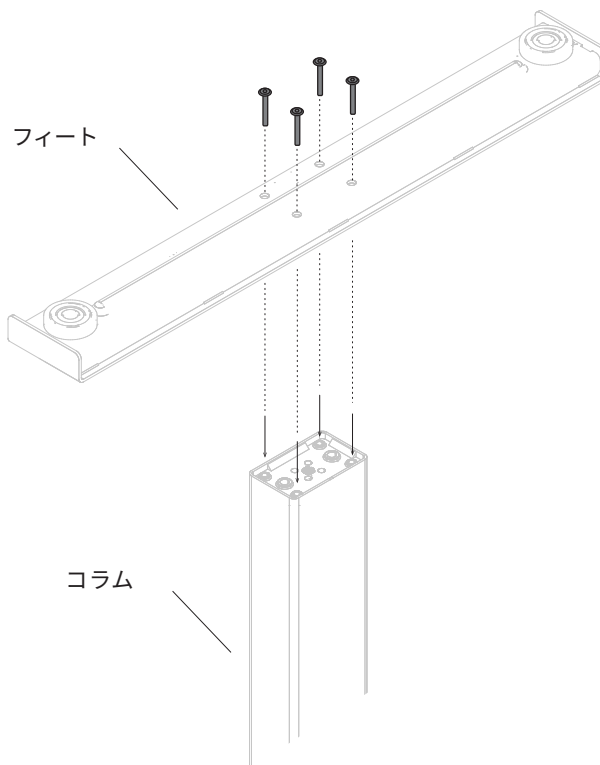
7.

コラムとコントロールボックスをケーブルで繋ぎます。



8.

フィート固定ボルトでフィートをコラムに片側4ヶ所ずつ、計8ヶ所固定して取り付けます。

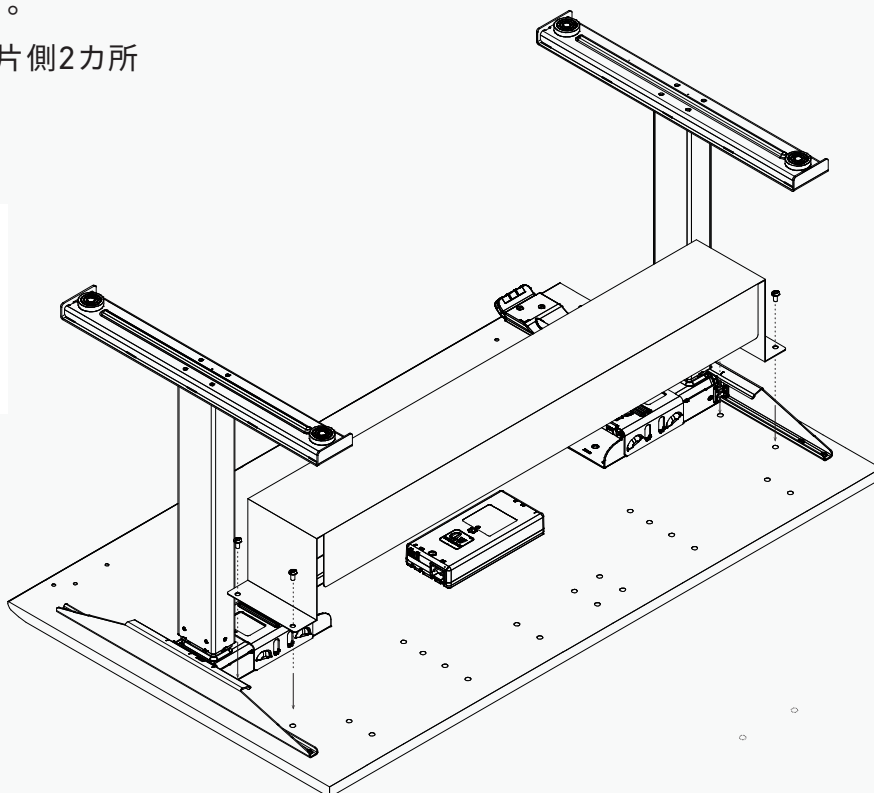
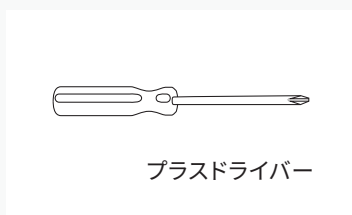


配線トレー取り付け方

※配線トレーオプション購入者のみ

配線トレーを取り付けます。

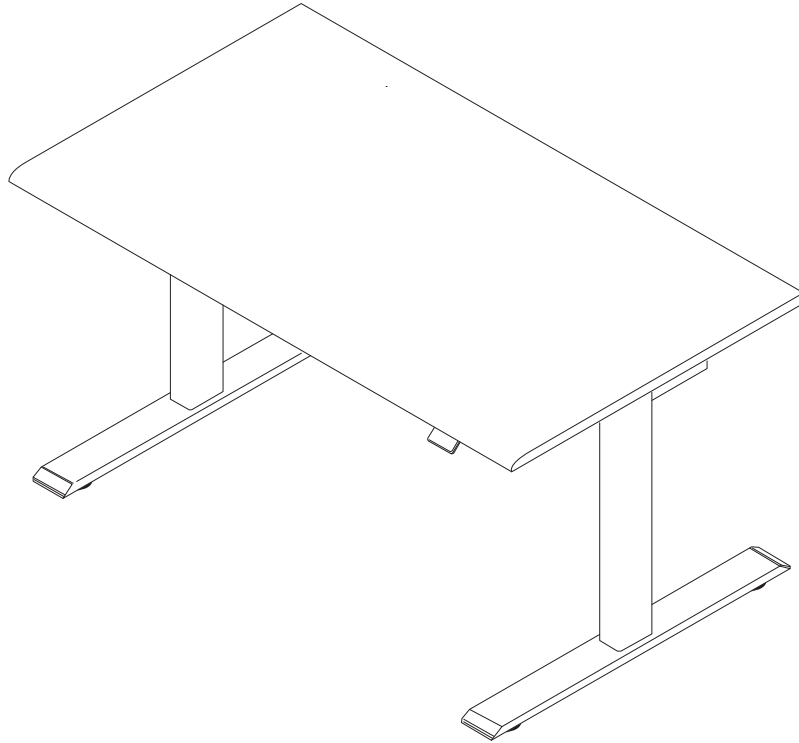
配線トレー固定ボルトで片側2カ所ずつ、計4カ所固定します。



9.

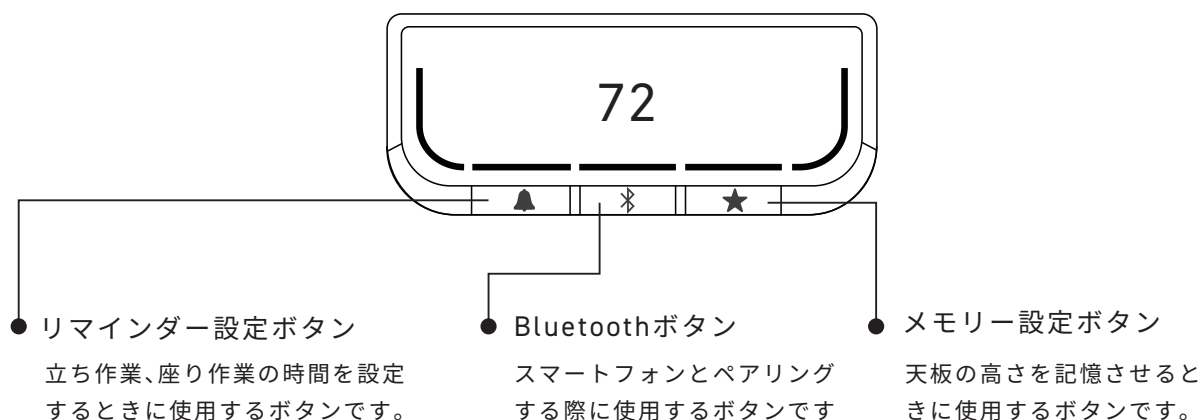
上下をひっくり返します。

ひっくり返したらコントロールボックスに電源プラグを取り付けて完成です。



⚠ 必ず2人以上でひっくり返してください。

コントローラー操作説明

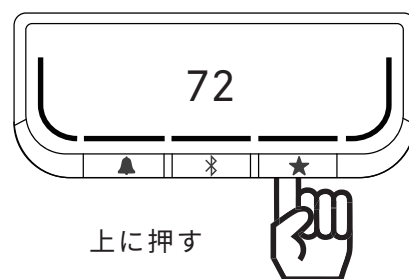


●高さ設定（初期設定：初回起動時に設定を推奨）

- ① と を同時に5秒間長押ししてください。
- ② コントローラーの上げ下げで表示中の高さを変更することができます。
(工場出荷時の高さに数センチずれがあります。)
- ③ メジャーで測り、現在の床から天板までの高さに数値を調整します。

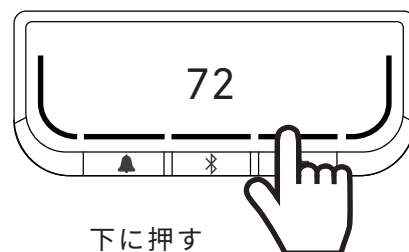
●天板の上げかた

レバーを指で上に押し続けると天板が上昇し、表示画面付きの場合は、天板の高さが表示画面に表示されます。レバーから指を離すと天板は止まります。




●天板の下げ方

レバーを指で下に押し続けると天板が下降し、表示画面付きの場合は、天板の高さが表示画面に表示されます。ボタンから指を離すと天板は止まります。





コントローラー操作説明②

●Bluetooth ペアリング

- ① 右記QRコードよりアプリ「Desk Control」をインストールしてください。
- ② インストールしたアプリを起動して「Connect your desk」の画面まで進めます。
- ③ アプリの指示に従い  ボタンを2秒長押ししてペアリングを行ってください。



●高さメモリー機能


- ①  を押してセットしたい番号を表示させる(☆1～☆4まで)
- ②  を2秒長押しすると現在の高さを選択した番号に登録することができます。
表示画面のLEDインジケーターが白く点滅し、押したボタンの番号(☆1～4)が表示され、高さが記憶(上書き)されます。

●メモリー登録した高さへの天板の上げ・下げのしかた

- ① レバーを上押し続ける、もしくは下押し続けると、あらかじめ設定された高さまで昇降して一時停止し、表示画面に設定番号(☆1～4)が表示されます。

※アプリからメモリー登録した高さに昇降させることも可能です。

●設定したメモリーの消去


- ①  を8秒間長押ししてください。表示画面に「RESET」が点灯し、LEDインジケーターが赤く点滅します。

コントローラー操作説明③

●リマインダー機能

座り時間がリマインダー設定ボタンで設定した時間を超過すると、表示画面のLEDインジケーターがオレンジ色に速く点滅し、立つ時間であることをお知らせします。

天板を立つ位置に上昇させると、LEDインジケーターは緑色に変わり、ゆっくり点滅します。

- ①  ボタンを押すことでセッティング可能。
- ② ボタンを押す回数でリマインドするタイマーが変更されます。
- ③ 1回:55分/2回:50分/3回:45分/4回:リマインダーオフ

※アプリからも操作可能

リマインダーの時間間隔

	①	②	③	④
座り時間	5分	10分	15分	OFF
立ち時間	55分	50分	45分	

●ファクトリーリセット

- ①  と  を同時に8秒間長押ししてください。

※登録したメモリーは消えません。

※高さ表示とリマインダー設定のリセットが可能です。

コントローラー操作説明④

●コントロールボックスの初期化

表示画面の数値と実際の天板の高さにズレが発生したとき、またはレバータイプ（表示画面付き）の表示画面に「INITIALISE」が点灯したときは、下記の要領で、コントロールボックスの初期化をしてください。

- ① 天板の下に、イスなど下降時に接触するおそれがあるものがあれば、取り除いてください。
- ② レバーを押して天板を最低高さまで下げ、さらにレバーを約5秒間長押ししてください。表示画面付きの場合は、表示画面の「INITIALISE」が消え、下に1mm下がって戻り初期化されます。

※初期化を行った場合は以下の手順で再度高さ設定を行ってください。

●高さ設定

- ① ▲と✳️を同時に5秒間長押ししてください。
- ② コントローラーの上げ下げで表示中の高さを変更することができます。
(工場出荷時の高さに数センチずれがあります。)
- ③ メジャーで測り、現在の床から天板までの高さに数値を調整します。

故障かなと思ったら

エラー内容	改善策
コントロールパネルの表示画面に「E01」、もしくは「INITIALISE」(レバータイプ〈表示面つき〉の場合)が表示された。	設定高さが不明のエラーコードです。コントローラー操作説明④に記載している「コントロールボックスの初期化」を行ってください。
コントロールパネルの表示画面に「E02」が表示された。	上昇方向に負荷がかかっているエラーコードです。負荷をかけているものを取り除いてください。 ※天板に60kgを超えて、ものをのせると上昇させることができません。
コントロールパネルの表示画面に「E03」が表示された。	下降方向に負荷がかかっているエラーコードです。負荷をかけているものを取り除いてください。
コントロールパネルの表示画面に「E10」が表示された。	電源電圧低下のエラーコードです。電源コードが確実に接続されているか確認してください。
コントロールパネルの表示画面に「E16」が表示された。	間違ったボタンが押されたエラーコードです。改善しないときは、コントローラー操作説明④に記載している「コントロールボックスの初期化」を行ってください。

安全にお使いいただくために

ご使用に際しては必ず以下の事を守り、安全にご使用ください。

組み立て・調整・分解

- 組み立ての際には、組み立てる人以外周囲に人がいない事を確認してから作業してください。
- 本製品は重たいため、二人以上で組み立てることを推奨しております。
- アジャスターで高さ調整する際は、手や足をはさまないように持つ人と調整する人など必ず複数人で行ってください。
- 固定しているボルトの弛みによるガタツキが生じた時は、速やかに締め直しを行ってください。予期せぬ分解、転倒により大きな事故やケガにつながる恐れがあります。
- 引っ越しなどで分解する際は、必ず天地を反転させて天板を床に付けた状態でボルトを弛めてください。

デスクの移動

- 机上に物が乗った状態で移動させないでください。特にパソコンなどの電子機器をケーブルなどつないだままの状態でも移動させた場合、断線や本体落下など重大事故につながります。絶対にお止めください。
- 机を運搬する際には、必ず左右を2人以上で持って運んでください。

不具合・修理・改造について

- 製品に故障・不具合が生じたら直ちに使用を停止し速やかに販売店までご連絡ください。
- 改造、修理・補修、塗装などは故障の原因となりますので絶対に行わないでください。上記事項を行った場合は、メーカー保証の対象物、対象期間であった場合も保証の対象外となります。

使用について

- このデスクは屋内専用です。屋外でのご使用はお止めください。
- 必ず水平で安定した場所で設置、使用してください。段差や傾斜のある不安定な場所に設置した場合、転倒によるケガの原因となります。
- デスク上に立ったり、デスク上に座ったりすることは絶対にお止めください。転倒によりケガをする恐れがあります。
- デスクにもたれかかったり、デスクの端に重いものを乗せないでください。転倒、破損事故の原因となります。
- 専用のオプションパーツ以外のものを取り付けるのはお止めください。取り付けされた場合はメーカー保証の対象外となります。
- 昇降操作をするときは天板の周囲、特に下に障害物が無いことを確認してください。電源などのケーブル類は、天板最大高さでの使用状況において十分なケーブル長さのものを使用してください。
- すべての電子部品は液体に接触させないようにしてください。
- デスクの下に、高さ50cm以上の物を置けないようにしてください、デスク下降時による物の破損原因となります。